

新製品紹介

イサム ハイアートCBエコに 「4:1ハードナー」 追加です！



PRTR法対応・特化則対象物質を含まない環境対応型2液ウレタン塗料として、工業塗装・大型車輻市場で大変高い評価をいただいております『ハイアートCBエコ』に新たに「4:1」タイプのハードナーが追加されました。これにより更に高外観に仕上がりに、大面積塗装時のナジミ性の向上が期待できます。

ハードナーのバリエーションは・・・

高外観重視の4:1 (NEW!) バランスの取れた5:1 作業効率重視の10:1

の3タイプとなり、それぞれに速乾～標準～遅乾等の気温に応じた設定があります(設定は下記参照)

また、製品構成変更に伴い、従来のハードナーのラベル表記が「5:1ハードナー」へと変更されます。

《 配合比率のバリエーションと各設定の有無「-」は設定なし》

↓各ラベルの色	4:1	5:1	10:1
テーピングハードナー	-	○	-
速乾	○	○	○
標準	○	○	○
遅乾	○	○	-
超遅乾	-	○	-
容量の設定→	4Kg	3.2Kg	3.2Kg
	0.875Kg	0.7Kg	0.7Kg

《 ハイアートCBエコの特長 》

- 1.隠ぺい性に優れた2液アクリルウレタン塗料です。
- 2.テーピングハードナー(5:1にのみ設定あり)を使用することで、2色塗り、3色塗りの塗装作業効率を大幅にアップできます。
- 3.日本鉄道車両機械技術協会の材料燃焼試験にて「不燃性」の認定を受けています
- 4.PRTR法に対応しています(但しサンシャインエローのみPRTR法対象)
- 5.特化測対象物質(エチルベンゼン、M.I.B.K、スチレン)、鉛・クロムなどの有害な重金属を含んでいません。
- 6.フォースター「F★★★」(登録番号:I02045)を取得しています。

新製品情報

80Kg級超高張鋼板用溶接ワイヤー EC-110新発



近年、ご存知の通り自動車ボデーに使用される鋼板は耐食性の高い亜鉛引き鋼板や、軽量化に伴う超高張力鋼板の使用比率が高まっており、補修溶接時には鋼板に応じた溶接ワイヤーと適切なシールドガスを選択することが重要です。この度、溶接後800Mpa/mm²、焼入れ熱処理後は1500Mpa/mm²の引張り強度を発揮する新ワイヤーが登場しました。T-1鋼板 新型高張力鋼板などで出来た高張カフレーム溶接に最適です。溶着金属は熱処理可能なため、溶接後は母材と同じ物性を出すことが可能です。素材にはニッケルクロムモリブデンを使用し高い強度を発揮します。

また、完全に水素と窒素を排除して精製されており、溶接後の組成変化を最小限に抑えることができるプレミアムワイヤーです。

適用金属
軟鋼,T1-高張力鋼, 超高張力鋼(1000MPa以下),中炭素鋼,亜鉛引き鋼,クロムモリブデンを含む構造鋼板

溶接金属の化学成分	Ni Cr Mn Mo Si Fe C	サイズ・重量	200x55mm(直径x幅)・5Kg	
溶接金属の機械的性質	引張強度	820MPs(焼き入れ時1570Mps)	ワイヤー径	0.8mm
	降伏点	730MPs(焼き入れ時892Mps)	推奨シールドガス	Ar+O2(2~5%) 鉄・亜鉛引鋼材・炭素鋼
	伸び	22%(焼き入れ時6%)		Ar+Co2(15~30%) 一般鋼・高張力鋼板

イベント情報

第15回 国際オートアフターマーケットEXPO2017開催

第15回 国際オートアフターマーケット
EXPO2017

自動車関連ビジネスに関わる幅広い関係者が一同に会する、情報交換の場として毎年恒例となってきました、国際オートアフターマーケットEXPOが今年も3月に開催されます。ホームページ上にて入場登録、セミナー受講予約も始まっていますので、ぜひチェックしてみてください。また同会場にて「第8回国際自動車通信技術展」も同時開催されます

会期:2017年3月15日(水)・16日(木)・17日(金) 三日間 10:00~17:00(最終日のみ16:00まで)

会場:東京ビッグサイト 西3・4ホール

入場料:¥1,000(消費税込み/登録制)ただし特別招待券持参者とWEB事前登録者は無料

セミナーは内容により、有料・無料、また定員がありますので、ご希望の方はお早めの予約をお勧めいたします。

